

5月2日

これまでの天気とは打って変わってGWらしいさわやかな青空の朝を迎えました。
今日の全校朝会では、私からは以下のことを話しました。

おはようございます。

連休の合間の一日ですね。ゴールデンウィークは楽しんでいますか。交通事故にはくれぐれも気を付けて過ごしてほしいと思っています。

さて、今日はちょっと重たいお話をしたいと思います。

それは、「けんかはやしないで、話し合っ解決する力をつけてほしい」ということです。

心やさしい江戸小のみなさんのことですから、当たり前のことだとおもうかもしれませんが、ちょっと聞いてほしいと思います。

校長先生は、家に帰ってテレビをつけると真っ先に飛び込んでくるのが「ウクライナとロシアの争い」のニュースです。今この時も争っています。どうして争っているのか、両方も理由があります。どちらが正しいか、どちらがまちがっているかということを今校長先生からいうことはできません。なぜなら校長先生のように直接両方の国の人たちの言い分を聞いていないような人が、簡単にいうことはできないと思うからです。きっとロシアにはロシアの、そしてウクライナにはウクライナの言い分があると思うのです。

でもこれだけはいえます。両方で争っていることで、ウクライナに住んでいる人たちは本当に生活に苦しんでいます。女性や子供たちも被害にあっています。ロシアの人たちも自分の国から脱出する人が多くいるというニュースが流れています。つまり、国と国が争っていることで、罪もない普通の人たちが巻き添えになって苦しい思いをしているということです。

校長先生は、このニュースがテレビで流れてくると、心が大変苦しくなります。どうにかしてあげたいと思いますし、どうにかできなかつたのか、といつも思っています。

みなさんはどうですか。自分の考えを通そうとするあまりに相手に力で対抗しようとはしていませんか。力で対抗することは悲しい結果しか訪れない、ということは今行われているこの争いを見ると本当によくわかると思います。だからこそ、人は言葉を使って自分の考えをしっかりと伝え、話し合っていく能力があると思います。みなさんも自分の思ったことはしっかりと友達に伝えていくことと、しっかりと話し合っ解決していくようにしてください。話し合っ解決する力がとっても大切だと思います。

その後、私から子供たちにおすすめの本を紹介しました。

入学してまだ1か月の1年生には少々難しいことを話してしまったかもしれませんが、世界で起きていることに目を背けず考えてもらいたいと思い、話しました。人と人のもめごとは、そのほとんどが互いを尊重しつつ前向きに話し合うことで解決できるのではないかと、と思っています。そして、そうした力をつけていくことがこれから社会に出ていくために必要なことではないかと思っています。

保護者の方、地域の方におかれましては、私の言葉足らずになってしまったところもあったかもしれませんが、お子様の発達段階に応じた御協力の程、よろしく願いいたします。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩